

各位

会 社 名 日本特殊陶業株式会社

代表者名 代表取締役社長 川合 尊

(コード:5334、東証プライム・名証プレミア)

問合せ先 経営財務監理室長 松本 丈治

(TEL (052) 218-6399)

東芝マテリアル株式会社の株式の取得(子会社化)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり東芝マテリアル株式会社(以下、「東芝マテリアル」)の全株式を株式会社東芝から取得(以下、「本件株式取得」)し、完全子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

#### 1. 株式取得の理由

当社グループは、セラミック素材技術をはじめとするコア・コンピタンスを核としながら新しい分野へのチャレンジを図り、主力の内燃機関事業を強固にすると同時に、非内燃機関事業の規模拡大を図る両輪での事業展開を大きな戦略テーマと掲げ、新規事業の創出に取り組んでおります。

新規事業については、「環境・エネルギー」「モビリティ」「医療」「情報通信」の4分野を注力領域と捉え、セラミック素材技術と親和性の高い領域・事業から本格的な事業化に向けた投資及び製品開発を進めております。中でも窒化ケイ素を利用した電気自動車(EV)等のモーター用軸受けのセラミックボールでは、システム電圧の高電圧化に伴い市場が拡大しており、そのほかパワー半導体用の窒化ケイ素放熱基板なども有力な事業候補と捉えております。

東芝マテリアルは、ファインセラミックス、蛍光材料応用製品、磁性材料部品、タングステン・モリブデンなどの部品・材料の開発、製造、販売を行っております。特に、EV等向けべアリングに使用される「窒化ケイ素ボール」やインバーター向けパワー半導体に用いられる「窒化ケイ素放熱基板」においては、優れた技術・品質と安定した生産能力から同業界のリーディングカンパニーとして今後更なる成長が期待されております。

当社においては、東芝マテリアルが車載・半導体・医療・環境エネルギー分野などで長年培ってきた 材料設計技術、プロセス技術及び製品応用技術などを活用することができ、東芝マテリアルにおいては、 当社の持つセラミック技術との融合ならびにグローバルネットワークの活用を通じた顧客基盤の拡充・ サポート体制強化が期待できるなど、さまざまな面においてシナジーを実現できると判断し、本件株式 取得を決定いたしました。 当社は、本件株式取得を通じて、東芝マテリアルと共にこれら新規事業の成長を加速させ、グローバルでのプレゼンスを高めていくとともに、両社のポテンシャルを結集し、世界が抱える課題解決に果敢に挑戦し続けることで持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

# 2. 異動する子会社(東芝マテリアル)の概要

(1)名称	東芝マテリアル株式会	<u></u> 社	
(2)所在地	神奈川県横浜市磯子区新杉田町8番地		
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 白井 隆雄		
(4)事業内容	金属材料・部品、ファインセラミックス部品、化学材料、応用製品の		
	開発・製造・販売		
(5)資本金	480 百万円 (2024 年 3 月 31 日現在)		
(6)設立年月日	2003年10月1日		
(7)大株主及び持株比率	株式会社東芝 100.0%		
(2024年3月31日現在)			
		記載すべき資本関係は	ありません。
		なお、当社は、当該会社の完全親会社である株	
		式会社東芝の完全親会社であるTBJH株式会社	
	資本関係	の完全親会社である TBJ ホールディングス株	
		式会社の発行済普通株式の全部を所有する TB	
		投資事業有限責任組合に対して 250 億円の出	
(8)上場会社と当該会社		資を行っております。	
との間の関係	人的関係	記載すべき人的関係はありません。	
	取引関係	記載すべき取引関係は	ありません。
		なお、当社は、当該会社の完全親会社である株	
		式会社東芝の完全親会社であるTBJH株式会社	
		の完全親会社である TBJ ホールディングス株	
		式会社の発行する劣後社債 250 億円の引受け	
		を行っております。	
(9)当該会社の最近3年間の	連結経営成績及び連結則	才政状態	
決算期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
連結純資産	4,067 百万円	4,349 百万円	4,914 百万円
連結総資産	25,079 百万円	28, 249 百万円	35,800 百万円
1株当たり連結純資産	406, 797. 53 円	434, 942. 62 円	491, 496. 75 円
連結売上高	24,338 百万円	28,309 百万円	34,540 百万円
連結営業利益	3,666 百万円	3,894 百万円	5,486 百万円

連結経常利益	3,612 百万円	3,743 百万円	5,525 百万円
親会社株主に帰属する	2,485 百万円	2,767 百万円	3,332 百万円
当期純利益			
1株当たり連結当期純	248, 576. 85 円	276, 715. 10 円	333, 269. 12 円
利益			
1株当たり配当金	248, 570. 00 円	276, 715. 00 円	333, 269. 00 円

## 3. 株式取得の相手先の概要

(1)名称	株式会社東芝		
(2)所在地	東京都港区芝浦一丁目1番1号		
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役 社長執行役員 CEO 島田 太郎		
(4)事業内容	エネルギーシステムソリューション、インフラシステムソリューショ		
	ン、デバイス&ストレージソリューション、デジタルソリューション、		
	ビル・リテール・電池等		
(5)資本金	201,449 百万円 (2024 年 3 月 31 日現在)		
(6)設立年月日	1904年6月25日		
(7)純資産(連結)	1,297,972 百万円 (2024年3月31日現在)		
(8)総資産(連結)	4,015,838 百万円 (2024 年 3 月 31 日現在)		
(9)大株主及び持株比率	TBJH 株式会社 100.0%		
(2024年3月31日現在)			
(10)上場会社と当該会社		記載すべき資本関係はありません。	
の関係		なお、当社は、当該会社の完全親会社である	
	資本関係	TBJH 株式会社の完全親会社である TBJ ホール	
		ディングス株式会社の発行済普通株式の全部	
		を所有する TB 投資事業有限責任組合に対し	
		て 250 億円の出資を行っております。	
	人的関係	記載すべき人的関係はありません。	
		記載すべき取引関係はありません。	
	取引関係	なお、当社は、当該会社の完全親会社である	
		TBJH 株式会社の完全親会社である TBJ ホール	
		ディングス株式会社の発行する劣後社債 250	
		億円の引受けを行っております。	
	関連当事者への	関連当事者に該当しません。	
	該当状況	内在コザロに図コしません。	

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1)取得前の所有株式数	0株
	(議決権の数:0個)
	(議決権所有割合:0.0%)
(2)取得株式数	10,000株
	(議決権の数:10,000個)
(3)取得価額	約150,000百万円
(4)取得後の所有株式数	10,000株
	(議決権の数:10,000個)
	(議決権所有割合:100.0%)

(注)取得価額は株式取得の対価に加え、ネット有利子負債の額を含みます。また、最終的な取得価額 は株式譲渡契約に定める価格調整を実施した金額となる予定です。

### 5. 日程

(1)取締役会決議日	2024年11月25日
(2)契約締結日	2024年11月25日
(3)株式譲渡実行日	2025年5月30日 (予定)

(注) 株式譲渡実行日は、国内外の競争法当局によるクリアランスその他の法令上必要となる関係当局 の許認可等の状況により変更される可能性があります。

### 6. 今後の見通し

本件株式取得による当期の当社連結業績への影響はありません。今後の連結業績に与える影響につきましては、精査したうえでお知らせいたします。

以上